

宮城県塩釜高等学校 [全日制課程 (普通科)]

☆ スクール・ミッション (社会的役割等)

宮城県塩釜高等学校は、「志、伸、和、創」を校訓とし、「地域の発展を担う人材」及び「持続可能な未来を創造する人材」を育成することを目標とした学びを通して、今後社会人として生きる生徒にとって、社会の変化に対応していく力、進路を切り開いていく力を育成します。また、地域との協働を一層充実させ、地域を支える人づくりを行うとともに地域活性化の拠点となる学校を目指します。

★ スクール・ポリシー (三つの方針)

1 グラデュエーション・ポリシー (育成を目指す資質・能力に関する方針)

「志」：遠大な志をもち、素直に勉勵する
「伸」：個性を伸長し、特色ある人物となる
「和」：和らぎの心を旨とし、自他の人格を尊重する
「創」：物事に意欲を燃やし、知性の開発と創意工夫に心がける

という校訓に基づいた教育計画において、以下に掲げる要件の育成を目指します。

- (1) 自己実現を目指し、自ら意欲的に学ぶことができる
- (2) 豊かな人間性と互いを尊重する心をはぐくむことができる
- (3) 礼儀を重んじ、自覚と誇りを持って自己を律することができる
- (4) 公共心を育て、社会や地域の発展に貢献することができる

2 カリキュラム・ポリシー (教育課程の編成及び実施に関する方針)

大学・短期大学・専門学校などへの進学、そして公務員や民間就職など、多様な進路に対応した教育課程(カリキュラム)を編成しています。

また、進路目標に合わせた選択科目の設置や具体的な学習目標を明示した「学習の手引き(シラバス)」を作成し、明確な目標に基づいた指導と事後の評価を繰り返すことにより、生徒の学力を正確に把握し、授業改善と生徒の学力向上を図るなど、特色ある教育活動を行っています。

1学年では基礎学力の定着を重視し、全員同じカリキュラムで学習を進めます。2学年からは大きく理系か文系に分かれます。進路希望に合わせた科目を選択し履修していきます。3学年では多くの選択科目の中から、自分の進路希望に応じた科目を選び、自己実現を目指した学習を深めていきます。

さらに、「総合的な探究の時間」を活用し、「地域貢献に係る活動」などを行うことで学校と地域が連携・協働する取組を発展させます。

3 アドミッション・ポリシー (入学者の受入れに関する方針)

基礎基本の学びを重視し、幅広い進路希望の実現を可能にする学力を養います。将来、社会や地域の発展に貢献できる人材を育てることを目標としています。

そのため、自ら意欲的に学び、他者を尊重することができる、次の1～4に当てはまる生徒を求めます。

- (1) 基礎学力が身に付いており、本校入学後も明確な進路目標をもって学業に励む意志のある生徒
- (2) 基本的な生活習慣が身に付いており、生徒会活動や部活動に意欲的かつ主体的に取り組む生徒
- (3) 本校の一員として自己の責任を果たすとともに、礼儀正しく、他者を尊重することのできる生徒
- (4) 部活動や校外での諸活動で優れた能力や実績を有し、入学後も継続して活動する意欲のある生徒

宮城県塩釜高等学校 [全日制課程 (ビジネス科)]

★ スクール・ミッション (社会的役割等)

宮城県塩釜高等学校は、「志、伸、和、創」を校訓とし、「地域の発展を担う人材」及び「持続可能な未来を創造する人材」を育成することを目標とした学びを通して、今後社会人として生きる生徒にとって、社会の変化に対応していく力、進路を切り開いていく力を育成します。また、地域との協働を一層充実させ、地域を支える人づくりを行うとともに地域活性化の拠点となる学校を目指します。

★ スクール・ポリシー (三つの方針)

1 グラデュエーション・ポリシー (育成を目指す資質・能力に関する方針)

「志」：遠大な志をもち、素直に勉勵する
「伸」：個性を伸長し、特色ある人物となる
「和」：和らぎの心を旨とし、自他の人格を尊重する
「創」：物事に意欲を燃やし、知性の開発と創意工夫に心がける

という校訓に基づいた教育計画において、以下に掲げる要件の育成を目指します。

- (1) 自己実現を目指し、自ら意欲的に学ぶことができる
- (2) 豊かな人間性と互いを尊重する心をはぐくむことができる
- (3) 礼儀を重んじ、自覚と誇りを持って自己を律することができる
- (4) 公共心を育て、社会や地域の発展に貢献することができる

2 カリキュラム・ポリシー (教育課程の編成及び実施に関する方針)

大学・短期大学・専門学校などへの進学、そして公務員や民間就職など、多様な進路に対応した教育課程 (カリキュラム) を編成しています。

また、進路目標に合わせた選択科目の設置や具体的な学習目標を明示した「学習の手引き (シラバス)」を作成し、明確な目標に基づいた指導と事後の評価を繰り返すことにより、生徒の学力を正確に把握し、授業改善と生徒の学力向上を図るなど、特色ある教育活動を行っています。

1 学年では、商業科目のビジネス基礎、簿記、情報処理の基礎基本について学習します。

2 学年では、財務会計 I、ビジネス情報、マーケティングなどの応用力をつけます。特に、マーケティングでは、前期にマーケティングの基礎・基本について学習し、後期はアクティブラーニングを取り入れた市場調査を実施します。

3 学年では、総合実践、課題研究などのビジネスに関する総合的な学習を行います。総合実践では、簿記、情報処理、マーケティングの授業で学習した内容を総合的に取り入れ、ビジネス活動に必要な実践的な学習を行います。

3 アドミッション・ポリシー (入学者の受入れに関する方針)

商業という専門分野において基礎的・基本的な知識や技術の定着を図る一方、実践的・体験的学習をとおして課題を探求し解決する力、仲間と意見を出し合い協調する力を養い、社会が抱える課題に立ち向かうことのできる実践力を育成します。

よって、将来の地域産業を担う人材の育成という観点から、次の 1～4 に当てはまる生徒を求めます。

- (1) 基本的な生活習慣が身に付いている生徒
- (2) 明確な目標をもって学校生活に臨むことのできる生徒
- (3) 進路実現に向けた継続的努力を惜しまない生徒
- (4) 校内外での諸活動で優れた能力や実績を有し、入学後も継続して活動する意欲のある生徒